

**（応募申請書様式）**

**大阪ものづくり優良企業賞2019**



**大阪の元気!ものづくり**

**大阪中小企業顕彰事業実行委員会**

# 記入にあたっての注意事項

- 1 応募申請書は、A4判・片面印刷で、3部提出してください。(募集要項V2・(1)参照)
- 2 主たる業種欄には、下記日本標準産業分類 **中分類** を記入してください。
  - 繊維工業 ●木材・木材製品製造業(家具を除く) ●家具・装備品製造業 ●パルプ・紙・紙加工品製造業
  - 印刷・同関連業 ●化学工業 ●石油製品・石炭製品製造業 ●プラスチック製品製造業 ●ゴム製品製造業
  - なめし革・同製品・毛皮製造業 ●窯業・土石製品製造業 ●鉄鋼業 ●非鉄金属製造業 ●金属製品製造業
  - はん用機械器具製造業 ●生産用機械器具製造業 ●業務用機械器具製造業 ●電子部品・デバイス・電子回路製造業
  - 電気機械器具製造業 ●情報通信機械器具製造業 ●輸送用機械器具製造業 ●その他製造業
  - 情報サービス業のうちソフトウェア業(組込みソフトウェア業)

\*詳しくは、総務省HPをご参照ください。  
[http://www.soumu.go.jp/toukei\\_toukatsu/index/seido/sangyo/02toukatsu01\\_03000044.html#e](http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/02toukatsu01_03000044.html#e)

### 3 提出する書類

- ① 応募申請書(A4判・片面印刷で提出してください) . . . . . 3部(必須)
  - ①-1 過去3年間に新聞・雑誌等で紹介された記事のコピー . . . . . 3部(任意)
  - ①-2 技術力に関する補足資料 . . . . . 3部(任意)
  - ①-3 特許リストのコピー(明細書は不要) . . . . . 3部(任意)
  - ①-4 知的財産の活用に関する補足資料 . . . . . 3部(任意)
  - ①-5 QCDに関する補足資料 . . . . . 3部(任意)
  - ①-6 人材活用等に関する補足資料 . . . . . 3部(任意)
  - ①-7 社会的責任に関する補足資料 . . . . . 3部(任意)
  - ①-8 顕彰制度等の受賞歴に関する補足資料 . . . . . 3部(任意)
  - ①-9 その他必要と思われる書類 . . . . . 3部(任意)

\*任意提出の各資料は、可能な限りA4判サイズに拡大又は縮小のうえ添付してください。
- ② 会社案内 . . . . . 3部(必須)
- ③ 製品等のカタログ . . . . . 3部(必須)
- ④ 決算書類(直近期2年分) . . . . . 各2部(必須)
 

(貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書、販売費及び一般管理費内訳書、勘定科目内訳書)

\*連結決算を実施している企業にあっては、連結決算書も提出してください。
- ⑤ 定款のコピー . . . . . 1部(必須)
- ⑥ 申立書(大阪府暴力団排除条例等に関する) . . . . . 1部(必須)
 

\*申立書には、代表者印を押印してください。
- ⑦ チェックシート(申請書類確認書) . . . . . 1部(必須)
- ⑧ アンケート . . . . . 1部(必須)

### 4 提出方法

応募書類の提出は、「【募集要項】V 応募方法」に従い、以下のファイル構成にて提出してください。

- (1) 各ファイルはA4サイズ縦・長辺左綴じ(2穴)とし、綴内資料のホチキス止めは避けてください。
- (2) 表紙及び背表紙には、ファイル番号と申請企業名を記入してください。

(例)「大阪ものづくり優良企業賞2019」応募申請書類 ファイル番号I 株式会社〇〇〇〇

ファイル番号	必須提出書類	任意提出書類	冊数
I	①、②、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧	①-1~①-9	1冊
II	①、②、③、④	①-1~①-9	1冊
III	①、②、③	①-1~①-9	1冊

- 5 補足資料がある場合は、応募申請書項目欄に資料番号(連番)を記入し、補足資料には該当項目番号・題名及び資料番号を記入してください。
  - 6 必要な情報は、様式に記入してください。各記入欄の大きさは、文字数に応じて変更しても結構です。その結果、枚数が増えても構いません。
  - 7 提出された応募書類は返却できませんので、予めご了承ください。
- \*審査の過程により、補足のための資料を追加提出していただく場合があります。

受付番号	
受付年月日	

## 大阪ものづくり優良企業賞2019 応募申請書

年 月 日

## 1. 企業の概要

ふりがな				知的財産部門賞の 審査を希望 【 】
企業名				
ふりがな (役職・氏名) 代表者	役職名		生年月日	(大正・昭和・平成) 年 月 日
本社所在地				
府内の製造拠点			府内製造工場 計 ヶ所	
府外の製造拠点			府外製造工場 計 ヶ所	
海外の製造拠点	<input type="checkbox"/> 中国 <input type="checkbox"/> タイ <input type="checkbox"/> ベトナム <input type="checkbox"/> フィリピン <input type="checkbox"/> マレーシア <input type="checkbox"/> シンガポール <input type="checkbox"/> インド <input type="checkbox"/> 韓国 <input type="checkbox"/> 北米 <input type="checkbox"/> 欧州 <input type="checkbox"/> その他( )			
HP アドレス	国内			
	海外		直接海外取引	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
資本金		円	従業員平均年齢	歳
従業員数	前期末	人	前々期末	人
主たる業種 (日本標準産業分類：中分類) <a href="http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/02toukatsu01_03000044.html#e">http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/02toukatsu01_03000044.html#e</a>				
沿 革 (簡潔に記入してください。)	創 業	年 月	設 立	年 月
連絡担当者 本賞の連絡窓口となる方を 記入してください。	部 署		ふりがな	
	役 職		氏 名	
	TEL		FAX	
	E-Mail			
連絡担当者所在地 (本社所在地と異なる場合)	〒			

## 2. 経営方針・理念

--

## 3. セールスポイントと経営環境 (SWOT)

### I. セールスポイント

\* 貴社の製品・技術など市場に向けて最もアピールしたいものを記入してください。

--

### II. 経営環境 (SWOT)



【機会】 貴社製品・技術とそれを生かそうとする市場環境	【脅威】 今後、経営を進めていくうえで障害となりうる市場環境
【強み】 経営上、他社に比べて優位なところ	【弱み】 今後の経営上、強化したいところ

## 4. 主要な取扱製品 (商品・技術)

\* 直近期決算の売上割合の高い順に①主要取扱製品を3つと②各々の売上高に占める割合を記入してください。

①主要取扱製品 (商品・技術)	②売上高割合 (%)

\* (主力取扱製品等カタログの添付: 有・無) 資料の添付の有・無欄を「■」塗りつぶしてください。

## 5. 主な保有設備

\* 貴社の主要な保有設備について、5種類以内をめどに記入してください。

名 称	能 力	メーカー	台数

## 6. 主な販売先

\* 直近期決算の売上割合の高い上位3社の①販売先名と②各々の売上高に占める割合を記入してください。

①販売先名	②売上高割合 (%)

## 7. 技術力に関する事項

①主要な技術や製品の**独自性**について記入してください。

\* 独自性については、ノウハウや技術で他社にはない特長が分かるように、説明してください。

\* 補足資料 有 無【No.      】

②主要な技術や製品の**技術水準**について記入してください。

\* 技術水準については、例えば精度や性能などの数値を示したり、技術レベルに関わる客観的事実を根拠として示すなど、具体的に説明してください。

\* 補足資料 有 無【No.      】

③大手企業や大学、公設試との共同研究、連携の実施状況について過去5年以内の実績を記入してください。(主要な取組み)

\* 秘密保持契約や共同研究、業務提携などの契約書(覚書なども含む。)を伴う連携に限る。企業名は、匿名表記でも可。

企業名	テーマ	実施期間	進捗状況

\* 補足資料 有 無【No.      】

④国や自治体、財団や金融機関の研究開発補助金や委託研究開発資金の獲得状況について過去5年以内の実績を記入してください。

相手先	補助金名称等	実施期間	進捗状況

\* 補足資料 有 無【No.      】

⑤今後の技術高度化への取組について

\* 今後の産学連携や、技術者の採用・育成など、技術開発や技術力向上に向けて行っている取組について記入してください。

\* 補足資料 有 無【No.      】

8. 知的財産の活用に関する事項

I. 貴社の知的財産権の取得状況について

①知的財産の活用に関する考え方（知的財産マネジメント基本方針、戦略）を記入してください。

\* 補足資料 有 無【No.      】

②知的財産権の取得件数を記入してください。

特許（取得済）	特許（出願中）	実用新案	商標	意匠
件	件	件	件	件

\* 補足資料 有 無【No.      】

II. 事業化した特許について（**知財部門賞審査希望の場合は必須記入**）

①貴社の特許に対する考え方について該当するものをチェックしてください。

自社開発し権利を取得・保護    自社開発しノウハウとして蓄積    連携開発    他社開発の導入

②知的財産権を活用した製品名及びその登録番号を記入してください。（複数ある場合は、売上高の多い順に2つ）

特許名／当該特許を活用した製品名		登録（出願）番号	権利者（該当チェック）
1	特許名		<input type="checkbox"/> 自社単独 <input type="checkbox"/> 共同 <input type="checkbox"/> 他社
	製品名		
2	特許名		<input type="checkbox"/> 自社単独 <input type="checkbox"/> 共同 <input type="checkbox"/> 他社
	製品名		

※1つの製品で複数の特許を活用している場合は、中核技術の特許について記載してください。

\* 補足資料 有 無【No.      】

③上記製品の優位性、独自性について記入してください。

製品の優位性、独自性	
1	
2	

\* 補足資料 有 無【No.      】

④事業化した特許の貴社事業への貢献度を記入してください。（直近3期）

	国内売上高		輸出高		社内での売上比率 (%)
	数量	金額(千円)	数量	金額(千円)	
年 月期					
年 月期					
年 月期					

⑤特許を有効活用するための貴社内における取組を記入してください。

\* 補足資料 有 無【No.      】

9. QCDに関する事項

①QCDに対するの考え方（貴社の基本方針）を記入してください。	
Q （ 品 質 ）	②各種品質保証・管理に関する認証、認定について、取得しているものがあれば□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ISO9001 <input type="checkbox"/> JISマーク工場 <input type="checkbox"/> その他の品質保証・管理に関する認証、認定（名称： _____） * 補足資料 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無【No. _____】
	③上記②のいずれにも該当の無い場合は、品質保証・管理に対する取組みを記入し、品質保証体系図を添付してください。   * 補足資料 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無【No. _____】
C （ コ ス ト ）	④貴社の原価計算方法について記入してください。   * 補足資料 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無【No. _____】
	⑤コスト低減に向けた取組について記入してください。   * 補足資料 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無【No. _____】
D （ 納 期 ）	⑥納期遵守のための管理方法について記入してください。   * 補足資料 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無【No. _____】
	⑦短納期化に向けた取組について記入してください。   * 補足資料 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無【No. _____】
	⑧直近6ヶ月の顧客要求納期に対する平均遵守率（ _____ ）%
⑨生産性向上を目的としたAIやIoT等を活用した製造現場の改善に関する取組とその成果を記入してください。   * 補足資料 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無【No. _____】	
⑩その他、現場改善活動や品質向上、コスト削減、納期遵守に関する全社的な取組があれば、記入してください。   * 補足資料 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無【No. _____】	





# セルフチェックシート

**1 応募書類を作成する前に** ※「いいえ」が1つでもある場合は、応募書類を作成する前にご相談ください。

① 応募対象企業の適格チェック

No.	チェック欄	チェック項目	備考
1	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	『資本金3億円以下』、または『常時使用する従業員数が300人以下』の個人もしくは会社ですか。	
2	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	直近期の売上高が最も大きい事業が、『製造業』または『組込ソフトウェア業』ですか。	
3	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	『食品製造業』『飲料・たばこ・飼料製造業』ではありませんか。	
4	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	本社が、『大阪府内』にありますか。	

② 公的支援対象の適格チェック

No.	チェック欄	チェック項目	備考
1	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	税金・社会保険を滞納していませんか。	
2	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	事業にかかる法令の違反はなく、監督官庁からも指導を受けていませんか。	
3	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	法人及び役員が刑事や民事で係争中ではありませんか。	
4	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	民事再生法の申請あるいは手続き中ではありませんか。	

**2 応募する前に**

No.	チェック欄	チェック項目	備考
1	<input type="checkbox"/>	応募申請書各項目欄に記入（アピール）漏れはありませんか。	
2	<input type="checkbox"/>	応募申請書に記載した項目に必要な補足資料を整えていますか。	
3	<input type="checkbox"/>	補足資料及び応募申請書該当欄に資料番号を記入していますか。	
<b>必須提出書類</b>			
4	<input type="checkbox"/>	応募申請書 . . . (3部) ※	
5	<input type="checkbox"/>	会社案内 . . . (3部) ※	
6	<input type="checkbox"/>	製品等カタログ . . . (3部) ※	
7	<input type="checkbox"/>	決算書類（直近期2年分） . . . (各2部) <input type="checkbox"/> 貸借対照表 <input type="checkbox"/> 損益計算書 <input type="checkbox"/> 製造原価報告書 <input type="checkbox"/> 販売費及び一般管理費内訳書 <input type="checkbox"/> 勘定科目内訳書	
8	<input type="checkbox"/>	定款 . . . (1部)	
9	<input type="checkbox"/>	申立書 . . . (1部)	
10	<input type="checkbox"/>	当チェックシート . . . (1部)	
11	<input type="checkbox"/>	アンケート . . . (1部)	
<b>任意提出書類（補足資料）</b>			
12	<input type="checkbox"/>	過去3年間に新聞・雑誌等で紹介された記事のコピー . . . (3部)	
13	<input type="checkbox"/>	技術力に関する補足資料 . . . (3部) ※	
14	<input type="checkbox"/>	特許リストコピー . . . (3部) ※	
15	<input type="checkbox"/>	知的財産活用に関する補足資料 . . . (3部)	
16	<input type="checkbox"/>	QCDに関する補足資料 . . . (3部)	
17	<input type="checkbox"/>	人材活躍に関する補足資料 . . . (3部)	
18	<input type="checkbox"/>	社会的責任に関する補足資料 . . . (3部)	
19	<input type="checkbox"/>	顕彰制度等の受賞歴に関する補足資料 . . . (3部)	

# アンケート

アンケートにご協力をお願いします。

該当項目にチェック（■）や具体的な内容をご回答ください。（複数回答可）

本アンケートは、本顕彰事業の審査とは一切関係はありません。

なお、ご回答いただいた情報は、今後の事業に役立てるための参考とし、それ以外の目的には使用致しません。

\*「ファイル番号I」に1部添付してください。

■企業名：  
\_\_\_\_\_

## 1 本顕彰事業の応募の動機、理由は何ですか？

- 自社の評価等を確認するため
- 従業員のやる気を高めるため
- 受賞をきっかけに新たな販路開拓に挑戦するため
- 申請を通じて自社の強みなどの発見・再確認をし、信頼性・知名度向上等に努めるため
- その他：

## 2 本顕彰事業を何でお知りになりましたか？

- ホームページ（ )
- 新聞・雑誌（ )
- メールマガジン（ )
- チラシ（ )
- 勧誘（機関・団体名： )
- その他（ )

## 3 当該申請書の作成にあたり、関わった支援機関・団体等を全てチェックしてください。

- 相談・支援は受けていない
- 商工会議所・商工会などの支援機関：（機関名： )
- 取引先の金融機関（機関名： )
- 国・自治体などの商工担当部門（部署名： )
- MOBIO（ものづくり支援センター大阪）、大阪府職員
- その他（ )

## 4 貴社では、販路開拓についてどのようなことを行っていますか？

- 商談会・展示会への出展
- インターネットによる受注システムの導入
- 金融機関からの紹介
- 大手企業、大学・研究機関等との共同開発
- その他（ )
- 経営者によるトップセールス
- 取引先や関係企業からの紹介
- マッチングイベントなどへの参加
- 特別なことは何も行っていない

## 5 貴社が行った販路開拓の効果はありましたか？

\*上記の設問3で「特別なことは何も行っていない」の場合は回答不要です。

- 効果があった
- まあまあ効果があった
- 特に効果はなかった
- どちらともいえない

## 6 貴社にとって、今後効果があると思われる販路開拓の手段・手法は何ですか？

- 商談会・展示会への出展
- インターネットによる受注システムの導入
- 営業情報・ノウハウ等の共有化・システム化
- 取引先や関係企業からの紹介
- 大手企業、大学・研究機関等との共同開発
- その他（ )
- 経営者によるトップセールス
- 営業部門・営業担当者の増強
- 広告宣伝費などの増額
- 金融機関からの紹介

